



第五中だより

令和7年4月14日発行 【第1号】

発行者 唐津市立第五中学校

校長 嬉野 雅也

《学校教育目標》「持続可能な未来の創り手として、
たくましく、心豊かに、学び続ける生徒の育成」

キーワード：「行動」「協働」「感動」

《校訓》「みなぎる力、輝く希望、あふるる光」

令和7年度も「行動」！「協働」！「感動」！

3月の厳しい寒の戻りで桜はいつ咲くのかと心配しましたが、あっという間に満開となり、ゆつくりと舞い散っていきました。毎年、別れと出逢いの季節に咲く桜。潔く散っていく様を見ると、「寂しい別れではあるが、しっかりと切り替えて前に進め！」と言っているように感じます。

いよいよ令和7年度がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。私は本年度から第五中学校の校長として赴任しました 嬉野 雅也（うれしの まさや）と申します。新年度となり、多くの職員が代わっておりますが、「行動」、「協働」、「感動」をキーワードに、職員全員が生徒と共に活動し、寄り添い、励まし、支えていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



転出された先生方

校長	宮田 稚子	肥前中へ
指導教諭	山田 耕司（数学）	第一中へ
教諭	時津 哲也（社会）	ご退職（湊中へ）
教諭	吉田三重子（国語）	ご退職（高峰中へ）
教諭	伊藤 真理（保体）	西唐津中へ
教諭	大久保清文（英語）	七山中へ
教諭	古賀 弘行（音楽）	佐大附属特別支援学校へ
養護教諭	大川内美波	第一中へ
講師	古賀 健大（保体）	肥前中へ
事務主任	吉田 敬一	打上小へ
主事	對間 奈美	北波多中へ

転入された先生方

校長	嬉野 雅也	浜玉中虹松分校より
特任指導教諭	永田 泰志（保体）	湊中より
教諭	家永真理子（国語）	西唐津中より
教諭	坂本 和重（数学）	唐津教委より
養護教諭	富永 友海	外町小より
養護助教諭	辻 夢加	外町小より
講師	牧山 瑞恵（音楽）	長松小より
講師	芳野三津子（国語）	
事務主任	高木 嘉大	県教委より
主事	吉田 佑香	浜崎小より

※この他、初任者研修担当、中1TT担当、事務員、生徒指導支援員、生活支援員等の異動もありました。

今年度のスタッフです！～1年間よろしくお願いします～

校長	嬉野 雅也	1学年主任	永田 泰志	2学年主任	榛葉 美樹	3学年主任	山添 光代
教頭	吉田 俊治	1の1担任	坂本 悠高	2の1担任	清水久美子	3の1担任	浪口 大輝
主幹教諭	山口 浩二	1の2担任	大霜 舞	2の2担任	日宇 駿斗	3の2担任	切通 大子
指導教諭(教務)	江口 達雄	1の3担任	田中 裕都	2の3担任	森山 将	3の3担任	田代 功
通級指導	家永真理子	7組担任	秋山いづみ	8組A担任	鈴木 信子	3の4担任	後藤 康介
養護教諭	富永 友海	1年副担任	牧山 瑞恵	2年副担任	坂本 和重	8組B担任	森野 博文
養護助教諭	辻 夢加	1年副担任	麻生 京子	事務主任	高木 嘉大	3年副担任	中島奈津美
スクールカウンセラー	橋本 茉旺	教科指導教員	芳野三津子	主事	吉田 佑香	3年副担任	友澤友梨乃
生活支援員	岩本 美希	中1TT(数)	市丸 広次	学校事務員	井上 麻里	生徒指導支援員	井上 貴彦
生活支援員	川口いづみ	中1TT(英)	溝口 淳子	用務員	谷口 浩之	生活相談員	吉牟田 司
スクール・サポート・スタッフ	川崎 利恵	ALT	ジェニール セントクレア	図書事務員	近藤 まみ	部活動外部指導員	中山 浩一

下の写真は、五中体育館の壁面のレリーフと桜の花です。左下に「躍動」と題名が刻まれている大きくて、歴史を感じるレリーフです。道路沿いにありますが、あまり知られていないようです。多くの運動選手の姿が刻まれており、昭和 51 年の若楠国体にまつわるものかもしれません。

私も以前からレリーフの存在には気づいていましたが、その由来は分かりません。もしご存知の方がいらっしゃいましたら教えてください。(元々どこにあったのか？なぜ五中にあるのか？)

このレリーフの中央には、手足をまっすぐ伸ばしY字バランスをする体操選手の姿があります。今年度の第五中学校も、このレリーフのように力強く、時にはしなやかに、知・徳・体のバランスのとれた学校教育を進めていきたいと思います。学校へのご理解、ご協力とご支援をお願いします。



～第 70 回入学式～109 名の新入生が入学！

4 月 10 日（木）に記念すべき第 70 回入学式を実施し、第五中学校に 109 名の新入生を迎えました。祝辞をいただきました PTA 副会長の梅野千里様をはじめ、来賓の皆さま、新入生の保護者の皆さま、お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。

式では、校長から「自ら主体的に考え『行動』すること」、「多様性を認め、ちがいを乗り越え、いじめや差別を無くし、多くの人々と『協働』すること」、「人と人との関わりの中で心から『感動』し、まわりに『感動』を与えること」を話しました。

新入生を代表して佐々木さんは、「小学校と違い、不安や戸惑いもありますが、なかまと助け合いながら、何事にも真剣に取り組み、責任ある行動を心掛け、日々成長していけるよう努力します。」と、中学校生活への決意を力強く宣誓しました。また、国民の税負担により無償で給与された大切な教科書を新入生代表の井上さんへ、校長からしっかりと手渡しました。第五中学生徒会長の田口さんは「これから皆さんには多くの人との出会いがあります。すべての出会いに感謝し、実りある中学校生活となるよう祈っています。

全校生徒みんなで新たな第五中学校を創っていけるように頑張っていきましょう！」と歓迎の言葉を述べました。3 人とも堂々とした姿で、2・3 年生と新入生が融合した新しい第五中の今後の発展がとても楽しみになりました。また、新入生のまっすぐに前を向いた凛とした姿勢、そして 2・3 年生の後輩をあたたく迎えようとする態度がとても印象的な素晴らしい入学式でした。

